

薬物問題に関する

家族教室のご案内

覚醒剤や大麻、処方薬・市販薬の過剰摂取、危険ドラッグなどの薬物乱用は、深刻な社会問題の一つです。

そして、それが依存症になると、家族の方々も問題の対応に日々追われ、「本人に振り回されてつらい」「どう接したらいいのかわからない」と、途方に暮れてしまいます。

このような悩みを持つ家族の方が、他のご家族の方と一緒に、薬物問題についての正しい知識や対応方法を学び話し合う、家族教室を開催します。ぜひご参加ください。

○日時・内容

回	日時	場所	内容
1	令和7年7月29日(火) 午後1時30分～3時30分	愛知県東大手庁舎8階 精神保健福祉センター	■講演「本人には何か起こっているのでしょうか？ ～家族が知っておきたいこと～」 愛知県精神保健福祉センター 精神科医師 藤城聡氏 ■グループワーク
2	令和7年8月28日(木) 午後1時30分～3時30分		■講演「家族の回復のために ～家族の体験談をきいてみよう～」 愛知家族会 メンバー ■グループワーク
3	令和7年9月25日(木) 午後1時30分～3時30分		■講演「通所リハビリ施設と依存症からの回復(体験談)」 名古屋タルク スタッフ ■グループワーク
4	令和7年10月28日(火) 午後1時30分～3時30分		■講演「回復支援施設タルクと依存症からの回復(体験談)」 三河タルク スタッフ ■グループワーク
5	令和7年11月27日(木) 午後1時30分～3時30分		■講演「依存症問題に関する家族の対応について ～コミュニケーション実践編～」 西山クリニック 精神保健福祉士 奥村 恵一氏 ■グループワーク

○対象 薬物の問題でお困りのご家族の方(定員約30名)

※薬物問題のご相談は、原則、名古屋市を除く愛知県内在住の方が対象です。

